

12月23日

第2学期が終了しました。

今学期も、子供たちの頑張る姿を様々な機会に見ることができました。

令和になって初めての運動会は、練習の成果を生かし、一生懸命競い、演じ、そして応援する姿がありました。

また、持久走記録会に向けて、休み時間に黙々と練習に励み、当日はどの子ども自分自身を乗り越えようと頑張り抜く姿が見られました。応援している私も、子供たちの姿に感動しました。

地域では、今年度からスタートした江戸川台地区の子ども食堂である「みんなの江戸川台キッチン」において、食材を調理している子や配膳している子、また地域の方々と楽しくふれあっている子など、学校とは違った子供たちの一面を拝見することができました。

11月には、市内の先生方をお招きして国語の公開研究会を実施しました。本校では「言語活動の充実」をねらいとして、これまで研究して参りましたが、当日は子供たちが主体的に学習している姿を市内の先生方にご覧いただき、「子どもが自分の言葉で思いを表せるように育てていることがわかった」「先生方が子ども達を大切にしていることがよくわかる授業だった」など、大変うれしい感想を多々いただくことができました。当日の様子については、本日配布いたしました「教育ながれやま」にも教育長の巻頭言の中で掲載されておりますので、御一読いただけると幸いです。

明日から冬休みに入ります。家庭で過ごすことも多くなると思いますが、家族の一員として、大掃除など、お子様の状況に応じてできることはやらせてみてください。学校での頑張りは、普段の生活の中で発揮して初めて本物になっていくと思います。江戸小の子は、目標がしっかりみえていると頑張ることができる子供たちであると感じています。

これまでの、保護者の方・地域の方の多大な御協力に感謝するとともに、これからも子供たちへのあたたかい御支援をよろしくお願いいたします。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩